

夕鶴の里に、「春」と「はとバス」が一緒に訪れました～



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報
平成29年4月20日
第76号
発行 夕鶴の里
Tel 47-5800



鮮やかな黄色の
小花をつけた山茱
萸(さんしゅゆ)と、紅梅
が散り、ようやく桜
の花が咲き始めた四
月、平成二九年度
がスタートしました。
スタートと同時に
東京から黄色に輝
くはとバス四く五台
を連れ、連日一五
〇名を超えるお客



様をお迎えすることができ、
大変嬉しく思っております。
昨年度は、越後交通のツア
ーの受け入れもあり、年間入
館者が一万二千百四十一人
に達するなど、大盛況であり
ました。
平成五年の開館から早二
十三年が経過し、地域に伝

承されてきた「鶴の恩返し」を
はじめとした民話の語りや伝
統文化を引き継いでいくとい
う役割を担いながら、今日を
迎えてまいりましたが、今、少
しづつ時代の流れが変化して
きており、多様性に富んだ取
り組みを推進していく必要が
あると思っております。

その一つは、確実に高齢化
が進んでいるということです。
高齢者にとっては、スリッパに
履き替える煩わしさや語り
部ホールの座布団客席に座る
ことが困難なお客様が多く
来館されるようになり、椅子
席の用意等、バリアフリーへの
対応も視野に入れながら改
善していく必要があると思っ
ております。

二つ目は、インバウンド、所
謂「訪日外国人旅行者」への
対応であります。

昨年は、中国、アイルランド、
台湾からの来館がありました
し、本年度は市制施行五十
周年事業の一環として、六月
に国際学会の開催が予定さ
れているなど国際交流が一段
と進展するものと予想されま
す。

このため、「鶴の恩返し」の
民話を外国語に翻訳したも

のを字幕で投影しながら聴い
ていただくような措置を講じ
ていく必要があると思ってお
ります。

三つ目は、先人から受け継
いでまいりました民話や昔話
を後世に引き継いでいくため
には、語り部の養成は必須の
条件であります。語り部養成
講座を強力に展開してまいり
たいと思っております。

本年度は、この三つの課題
に取り組んでいくとともに、
夕鶴の里が世代を超えた生
涯学習の場として親しまれる
施設となるよう職員一丸と
なつて取り組んでまいりますの
で皆様のご支援、ご協力を賜
りますようお願い申しあげま
す。

夕鶴の里館長 高橋 大吉



平成二十九年
主な事業日程

◆第十八回「語り部養成講座」
六月三日（土）

八月十九日（土）全七回。

※受講申込は中段に詳しく載
っております。

興味のあるの方は、是非、
受講してみてください。

◆第十五回民話の「語り駅伝」
五月二十八日（日）

夕鶴の里語り部ホール
午後一時より開催

◆夕鶴の里友の会研修旅行
六月十日（日）

研修先は、福島県大玉村方
面。

参加ご希望の方は、夕鶴の
里までお問い合わせください。

◆第八回

「おきたま語り
フェスティバル」

六月十八日（日）

夕鶴の里語り部ホール
午後一時三十分

おきたま地区にある語り部
の会の各会代表と、語りを勉
強している児童が語りを披露し
ます。

◆語り部養成講座講演会
七月九日（日）

夕鶴の里語り部ホール

語り部養成のための
「語り&トーク」

◆語り部養成講座 閉講式
八月十九日（土）

夕鶴の里語り部ホール

未来の語り部さん達の、勉
強の成果を見に来てください！

◆第十八回「民話まつり」
十月一日（日）

夕鶴の里語り部ホール
午後一時三十分

◆第十九回「子どもまつり」
九月二十四日（日）

夕鶴の里語り部ホール
ゲスト
東北文教大学児童文化部

◆昔のあそび

七月、九月、十一月、一月
第四土曜日開催



語り部養成講座受講生募集

- ◆日時 6月3日（土）午後1時30分～開講式
6月～8月の第1、第3、第5土曜日 午後1時30分～3時（全7回）
 - ◆場所 夕鶴の里
 - ◆対象 民話・語りに興味のある方
 - ◆内容 こどもの部とおとなの部に分かれて民話を語る練習をします。
8月19日（土）の閉講式には、夕鶴の里の舞台上で語ります！
 - ◆参加料 無料
 - ◆締め切り 5月26日（金）
 - ◆申込・問合せ 夕鶴の里（☎47-5800）
- ※申込者には、後日詳細をお知らせします。

第15回民話の語り駅伝

◆日時：平成29年5月28日（日） 時間：午後1時より

◆場所：夕鶴の里語り部ホール

入場無料



友の会会員・民話会ゆうづる・語り部養成講座受講生・二井宿語り部の会・たかはた地区語り部の会・鮎貝語り部クラブ・話部「ゆるり座」の会の語り部さんが、たすきを繋いで語ります。